

事業所名

総合支援・成長療育型 リライアンス桑園

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2025 年

3 月

26 日

法人（事業所）理念		それぞれの特性を生かしながら「自立」「成長」につながる支援を行います。関係機関と密な連携をし、利用児童とご家族の双方への支援を行います。							
支援方針		ムーブメント教育を取り入れ、「からだ（動くこと）」と「あたま（考えること）」と「こころ（感じること）」の行動全体に関わる調和のとれた発達を促し、子どもたちの自主性を尊重し、安心して過ごせる時間を提供します。個々の進捗や課題に合わせた学習支援も取り入れています。また、遊びや活動のなかでお友だちとのやり取りの機会を設定し、コミュニケーションや対人関係が広がるよう支援します。							
営業時間		9 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態の維持、改善(来所時の検温、体調の把握)</li> <li>生活リズムの安定(定期的、定時での通所)</li> <li>生活におけるマネジメントスキルの育成(自主性を引き出す、タイムテーブル等構造化を意識した環境設定)</li> </ul>							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢や運動、動作の基本的技能の向上</li> <li>日常生活に必要な基本動作の獲得</li> <li>保有する感覚の活用(視覚、聴覚、触覚といった感覚への働きかけ)</li> <li>感覚の特性への対応</li> </ul>							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知の特性についての理解と対応</li> <li>対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得</li> <li>時間や空間の認知形成</li> <li>小集団における適切な行動形成、認知の偏りの配慮</li> </ul>							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションの基礎的能力の向上</li> <li>言語の受容と表出(自分の気持ちを発表する、相手の意図を理解する時間の設定)</li> <li>状況に応じたコミュニケーションの獲得(場面や状況、相手の気持ちを組んだやり取りの機会の設定)</li> <li>コミュニケーション手段の選択と活用</li> </ul>							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>情緒の安定(職員、お友だちとの関係づくり、自己肯定感を高める)</li> <li>他者との関わりの形成、仲間づくりと集団への参加(周りと相談や協力をする体験、SST等)</li> <li>遊びや活動を通じた社会性の発達(ルールが必要な遊びや集団活動)</li> <li>自己の理解と行動の調整(役割分担、周りを意識する経験の積み重ね)</li> </ul>							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時に事業所での様子、家庭での様子を伝え合う。</li> <li>面談や家庭訪問を実施し、保護者の不安や悩みに寄り添い、要望を伺いながら家庭での関わりについても助言や相談を行う。</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>学校との定期的な情報共有</li> <li>将来的な移行を見据えての情報提供、地域の施設との連携</li> </ul>		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>学校との連携(送迎時での情報共有、ケース会議等の実施)</li> <li>関係機関(他福祉事業所、相談室、公的機関等)との連携</li> <li>地域の行事への参加</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所内研修、日々の療育の振り返りや検討会の実施</li> <li>外部研修への参加</li> <li>各種法定研修、避難訓練の実施</li> </ul>		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>季節を感じられる行事を実施(こどもの日、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、節分、卒園をお祝いする会等)</li> <li>土曜日にクッキング(体験療育)を実施</li> <li>日曜・祝日に外出行事を実施(商業施設見学や体験、体育施設で運動、水遊び等)</li> <li>特別な療育として療育全体や体幹トレーニング、ビジョントレーニング、コグトレの実施</li> <li>月1回の児童精神科医による訪問診療</li> </ul>							